S2C1　　　うさぎ　　ねこさん！私、一儲けしようと思ってパソコン買ったの！

　　　　　　ねこ　　唐突だね！何やるの？

　　　　　うさぎ　　ゲームアプリを作りたいの。もちろん力を貸してくれるよね。

　　　　　　ねこ　　強引だね！まあ、協力するけど、2人でやるのは大変じゃな

いかな？

　　　　　うさぎ　　大丈夫。助っ人がいるから。

　　　　　　ねこ　　助っ人？

　　　　　うさぎ　　お友達のヒグマ君だよ。

　　　　　　ねこ　　樋熊？

　　　　　うさぎ　　ヒグマ。彼、家が山奥にあって中々出てこられないの。でも、一緒

にアプリ作るんだから、ここに呼んだ方がよかったかな。

　　　　　　ねこ　　彼はパソコンをもってる？

　　　　　うさぎ　　一緒に買いに行ったから持ってるよ。

　　　　　　ねこ　　それなら大丈夫だね。今日は、離れていても一緒に作業ができるgit

Hubについて教えるよ。

　　　　　うさぎ　　git hub？離れていても大丈夫って、どういうことなの？

　　　　　　ねこ　　今から教えていくね。

S2C2　　　　　　　　Git hubは、共有の保管場所っていう感じかな。今まで僕たちは一

つのパソコンで作業していたよね。

　　　　　うさぎ　　そういえば、そうだね。

S2C3　　　 ねこ　　でも、今回はそれぞれ違うパソコンで作業する。

うさぎ　　それじゃあネコさんの作業が分からなくて困っちゃうよ。

ねこ　 　さっき共有の保管場所って言ったでしょう？

各自で作業して、Git hubに保存すれば、他の人の作業を見ること

ができるんだ。

　　　　　うさぎ　　うーん、分かるような、分からないような……。

　　　　　　ねこ　　具体的に考えてみようか。今回は何のゲームを作りたいの？

　　　　　うさぎ　　悪いドラゴンからお姫様を取り戻す冒険モノだよ！

　　　　　　ねこ　　それなら、ドラゴンが火を噴いて攻撃したり、主人公がドラゴンを

倒したりする動きを作らなければいけないね。

　　　　　うさぎ　　そうだね。

　　　　　　ねこ　　一人では大変だから、僕たちは分担してそれらを作る。そうだな、僕がドラゴンの動きを作るから、うさぎさんは主人公の動きを作ってくれる？

うさぎ　　分かった。ヒグマにはお姫様の動きを作ってもらおう。

ねこ　　うん。そうして各自作ったものをgit hubに保存するとね、他の

人の作業が見られるようになるんだ。

　　　　　うさぎ　　離れて作業していてもネコさんやヒグマがどんなものを作ったのか

を私は確認できるってことか。確認して不備があったら指摘もでき

るね。

　　　　　　ねこ　　うん。勿論、僕たちからうさぎさんの作ったものを見ることもでき

るから頑張らないといけないね。

　　　　　うさぎ　　成る程ね。任せてよ！

　　　　　　　　　　……でも、どうやってgit hubに保存すればいいの？

　　　 ねこ　　これから詳しく教えていくね。

S3C2　　　 ねこ　　今から僕のパソコンで、僕がドラゴンの絵を作っていくよ。

まず、git hubでリモートリポジトリを作る必要があるよ。それか

ら、作ったリモートリポジトリをそれぞれのパソコンにコピーす

る。そのあとに、各自ブランチを作って作業していく。『git branch

-b dragon』。それからドラゴンの絵を描くよ。これをステージング

してコミットするよ。『git add』、それから『git commit』。

これで、ドラゴンの絵がコミットできたよ。

　　　　　うさぎ　　さらっと出てきたけど、リモートリポジトリって何？

git hubにもリポジトリがあるの？

　　　　　　ねこ　　いいところに気が付いたね。個人のパソコンにあるリポジトリを

「ローカルリポジトリ」、git hubにあるリポジトリを「リモート

リポジトリ」と呼ぶよ。

　　　　　うさぎ　　リポジトリにも種類ってあったんだね。

S3C3　　　　ねこ　　じゃあ、みんなで見られるようにgit hubに保存するね。この時、

git hub にブランチのコピーが送られるから、僕のパソコンにも、ちゃんとドラゴンブランチは残っているよ。

それで、git hubにブランチを送るときに使うコマンドを『git push dragon』というよ。

　　　　　うさぎ　　今、ドラゴンブランチはリモートリポジトリに保存されたんだね。

　　　　　　ねこ　　その通り。

S3C4　　　うさぎ 　よーし。それじゃあネコさんがどんなものを作ったのか確認する

ね。

　　　　　　ねこ　　『pull request』ボタンを押して、意見を書き込めるように掲示板を

作ったよ。何かあったらそこに書き込んで欲しいな。

　　　　　うさぎ　　え、それってgit hub使っている人全員が、その掲示板に書き込め

ちゃうってこと？

　　　　　　ねこ　　ううん。これはもともと招待している人、つまり、今回だと僕と、

うさぎさんとヒグマ君しか見ることができないよ。

　　　　　うさぎ　　成る程ね。見られたよ！それじゃあ意見を書き込むから待ってて

ね。

　　　　　　ねこ　　なんかドキドキしちゃうな―。あ、意見が来たぞ。

　　　　　うさぎ　　動きはいいのに、絵がダサい。とにかくダサい。

　　　　　ねこ　　　辛辣。

　　　　　うさぎ　　見て、ヒグマも同じことを思ったみたい。

　　　　　ねこ　　　君たちオブラートに包むって言葉知ってる？もう、自信作だったの

に……。

　　　　　うさぎ　　ねえ、ネコさん。このドラゴンを私が編集したいんだけど、できる

かな？

　　　　　　ねこ　　うん。できるよ……（しょげてる）。

S3C5　　　うさぎ　　方法を教えて！私がかっこいいドラゴンに変えてあげるから！

　　　　　　ねこ　　そんなに駄目だった……？うーん、それならお願いするね。Git hub

　　　　　　　　　　から、うさぎさんのローカルリポジトリにドラゴンブランチを保存

するコマンドを『git fetch dragon』というよ。

　　　　　うさぎ　　分かった。『git fetch dragon』！よーし、編集するね。

かくかくしかじかで、できたよ！

　　　　　　ねこ　　早いな！君、時々すごい力を発揮するよね……。

　　　　　うさぎ　　これをgit hubのリモートリポジトリに保存すればいいんだよね。

これも『git push dragon』でいいの？

　　　　　　ねこ　　うん。呑み込みが早くて助かるよ。

　　　　　うさぎ　　よーし、それじゃあ保存したから確認して欲しいな。

　　　　　　ねこ　　うわ、かっこよくなってる。

　　　　　うさぎ　　ヒグマもいいって言ってるよ！

　　　　　　ねこ　　べた褒めしてるし！えー、僕も褒めてもらえるように頑張ろう。

　　　　　うさぎ　　こんな感じでそれぞれ進めていけばいいんだね。Git hubってすご

いや。

　　　　　　ねこ　　理解してもらえたようで良かった。それじゃあ、それぞれ作業を進

めていこう！

　　　　　うさぎ　　了解！

　　　　　　（しばらくお待ちください）

S3C6 　　うさぎ　　できたー！！主人公の動きは完璧だよ。プッシュしたけど、もう

確認してくれたよね。

　　　　　　ねこ　　したよ。

僕もできたし、ヒグマ君もできたみたいだね。それぞれ確認して

不備もなかったし、みんなのブランチをリモートリポジトリにある

マスターブランチにマージしようか。

S3C7 うさぎ　　このときも、コマンドが必要なの？

　　　　　　ねこ　　実は、git hubにある、このボタンと押すとマージできるんだ。

　　　　　うさぎ　　なんて楽なの……。

S4C2　 　　ねこ　　さて、おさらいをしようか。実際にどのようにしてgit hubを使って

いたのか見てみよう。

　　　　　うさぎ　　いつもの黒い画面だね。

　　　　　　ねこ　　そうだよ。

それじゃあまずはgit hubでリモートリポジトリを作るね。

それから、作ったリポジトリをそれぞれのパソコンにコピーする。

そして、ローカルリポジトリを作るよ。

　　　　　うさぎ　　分かったよ。私の新しいパソコンが火を噴くね！

　　　　　　ねこ　　やる気の表現って言うのは分かるんだけど、火を噴いたらパソコン

壊れるんじゃないかな……？

　　　　　うさぎ　　なにか言ったー？

　　　　　　ねこ　　いいえ、僕は何も言っていません。それより、始めていこう。

まず、git hubの画面を表示する。そして、リポジトリを作りたいか

ら、右上にある＋のアイコンを押す。そうすると『new repository』

が表示されるから、それを押す。

　　　　　うさぎ　　どうして全部英語なの？

　　　　　　ねこ　　そういう仕様なんだよ。だから、頑張って英語も勉強しようね。

　　　　　うさぎ　　なんか先生みたいなこと言ってる。

　　　　　　ねこ　　んー、最初から先生だったんだけどなー？？

　　　　　うさぎ　　ねぇねぇ、この作業は私もやった方がいいの？

　　　　　　ねこ　　ううん。Git hubに作るリモートリポジトリは一つでいいよ。今回

は僕が作るから見ていてね。

　　　　　うさぎ　　分かったよ。

　　　　　　ねこ　　このような画面が出てくる。Ownerが僕で、隣のrepository name

にリポジトリ名を記入するよ。今回はゲームだから、Dragon Game

にしよう。

あと、今回はpublicのまま変えないで作業するよ。限られた人にだ

け見せるような設定にできるprivateを使いたい人はgit hubに課金

してね。

最後に、create repositoryを押す。これで新たにリポジトリが作ら

れたよ。

　　　　　うさぎ　　さっき、このドラゴンゲームリポジトリをそれぞれのパソコンに

コピーするって言っていたけど、どうすればいいの？

　　　　　　ねこ　　『git clone ○○』と唱えてね。この○○には作ったリポジトリの

アドレス名が入るよ。ここに入れるアドレスは、git hubの右中央

辺りにあるclone or downloadのボタンを押すとみられるよ。

Use SHHを押して、Clone with SSHになっていることを確認して

からコピーしてね。

　　　　　うさぎ　　ふむふむ。今回はこれ

（『git clone git@github.com:NekoNyanSensei/DragonGame.git』）

になるってことだね。

　　　　　　ねこ　　次にブランチを作るよ。僕のブランチ名はcreate\_dragonにしよ

う。『git blanch -b create\_dragon』。それから、ブランチにドラゴン

の絵を描いて保存しないとね。ブランチ名はcreate\_dragonにした

から、ファイル名は……dragonにしよう。『vim dragon』。これで

編集をして……。よし、できたぞ。ブランチにコミットしよう。 『git add』それから『git commit -m』。これで僕の作業は大丈夫。

今からgit hubに保存するね。

　　　　　うさぎ　　あ、それならあれでしょ！さっきやった、えーっと、『git push

create\_dragon』！

　　　　　　ねこ　　うーん、惜しい。実は、最初にプッシュするときだけはコマンドが

少し変わるんだよ。

うさぎ　　そういうことは早く言ってください。

ねこ　　ひぇっ。ごめんなさい。

　　　　　うさぎ　　それで、なんていうコマンドなの？

　　　　　　ねこ　　『git push -u origin ○○』だよ。○○にはローカルリポジトリで

作ったブランチ名が入る。つまり『git push -u origin

create\_dragon』だよ。

　　　　　うさぎ　　……なんとなく流していたんだけど、これってこの先git hubに

ある何のブランチにマージされるの？

今、git hubにはマスターブランチがない気がするんだけど。

　　　　　　ねこ　　実は、すでにマスターブランチはドラゴンリポジトリの中にあるん

だよ。

　　　　　うさぎ　　え、いつ作ったの？

　　　　　　ねこ　　正確にはorigin/masterという名前のリモートブランチがあるん

だ。これは僕がgit hubにドラゴンリポジトリを作ったときに自動

でできていたんだよ。

　　　　　うさぎ　　自動で、ってことは、コマンドはないんだね。

　　　　　　ねこ　　そうだよ。

　　　　　　　　　　さて、git hubに僕のブランチを保存できたことだし、そろそろリモ

ートリポジトリにマージをしようか。Git hubを開いて。